

## 練習前後での正解数の変化(4)

### 気管支呼吸音化

練習前に聞き分けのできていた人は0

練習により65%の人が聞き分けられるようになった

気管支呼吸化に対する知識不足が考えられる

## 結論

平均値の違いから、呼吸音聴取では練習による教育効果が期待できる。

しかし1時間未満の比較的短い練習時間では、効果に大きな変化はみられない。

呼吸音の種類別では低調性連続性副雑音と細かい断続性副雑音は短時間における練習でも教育効果が期待される。

気管支呼吸音化は短時間の練習では特に習得が難しい。

## 心音

### 目的

シミュレーターを用いて心音聴取の練習を行い、練習時間の違いから心音聴取の教育効果を明らかにする。